

WE 21 Japan News

WE 21ジャパンニュース



特集

電気を選ぶことは 未来を選ぶこと



めぐり めぐり る

CONTENTS

特集 電気を選ぶことは 未来を選ぶこと	1
東日本大震災被災者応援イベント みんなでバザー ご報告	4
お知らせ	5
	6

No. 59

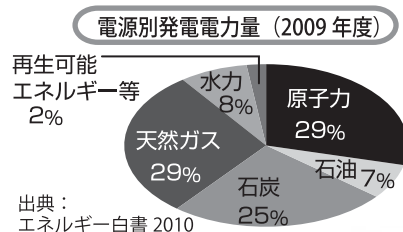
WE 21ジャパンニュース

電気を選ぶことは 未来を選ぶこと

3.11 東日本大震災に伴う福島第一原子力発電所の事故は深刻な状況を招き、私たちの暮らしを支える「電気」についてあらためて考えるきっかけとなりました。今、一人ひとりが電力の使い方や節電の大切さを意識しはじめ、これまでのライフスタイルを見直すスタートラインに立たされています。今回は、電気をつくるエネルギー資源と私たちの暮らしについて考えます。

PART 1

電気はどこから来るの？



日本は、アメリカ、中国に次ぐ世界第3位の電力消費国です。戦後、高度経済成長に伴う産業での電力需要の増加や、一般家庭における電化

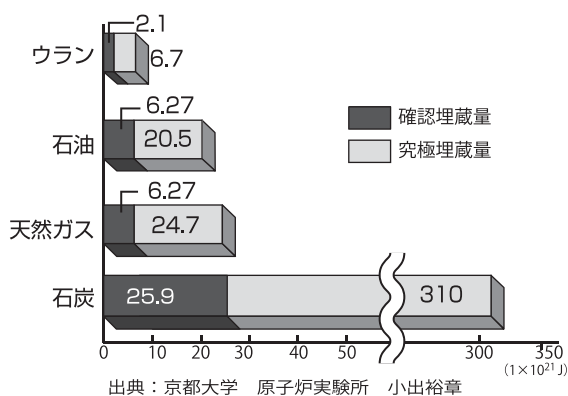
製品の普及によって、電力消費量は一気に増えていきました。1970年代の石油ショックを機に、70%を石油に依存していたエネルギー源を、石炭、天然ガス、原子力、水力などに分散させ、中でも原子力発電は安くてCO₂を出さないクリーンな代替エネルギーとして推進されてきました。

しかし今回、原子力発電にかかるコストは、事故対策費などを含めた場合、他のエネルギー源のコストを上回ることが明らかになってきました。

石油も、石炭も、ウランも使えばなくなる資源

石油、石炭、天然ガスなどの化石燃料はすべて輸入に頼っており、日本のエネ

地球上の再生不能エネルギー資源の埋蔵量

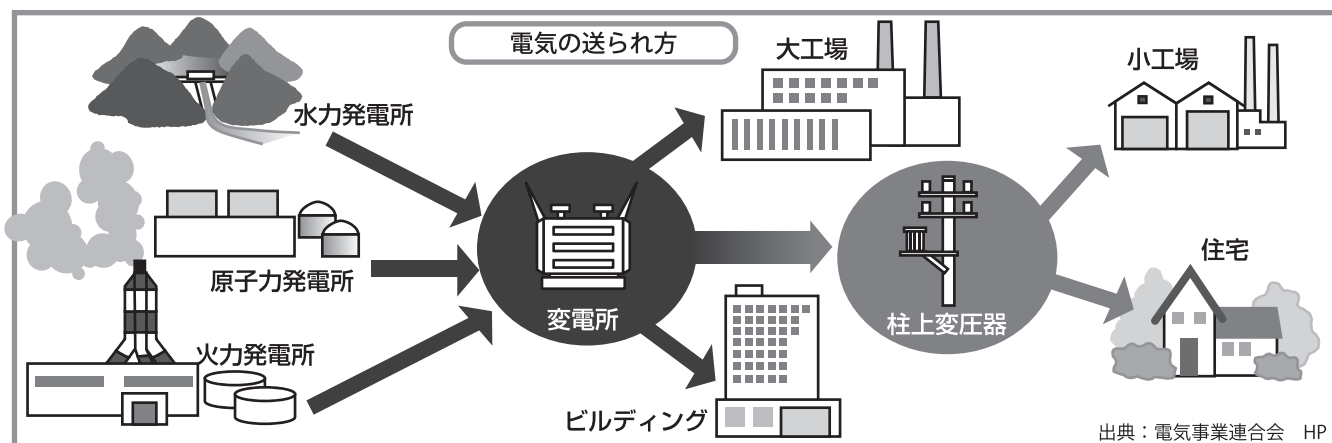


このような資源を使ってつくられた電気は、私たちの家庭にどのように届いているのでしょうか？

電気が家庭に届くまで

原子力の燃料となるウランも埋蔵量は貧弱です。希少なウランやプルトニウムをリサイクルして、使用した燃料よりも多くの燃料を取り出せる高速増殖炉も同じく、度重なる事故により実用化の目途が立たないため、その再処理や核廃棄物の処分問題は、依然として未解決の課題となっています。

そのため、単純に化石燃料がなくなったら次は原子力にすればよい、という話ではないのです。



大きく分けると、①発電、②送電、③配電という3つの段階を経て届いています。最初に発電所で電気をつくりますが、このままでは高圧で使うことができないため、変電所に送電して圧力を下げた後、工場や家庭に配電されています。

現在、電気は全国10の電力会社によって供給されていますが、歴史をさかのぼって見てみると、日本に初めて電気が灯ったのは1878年で、電気は人間社会にとって一日も欠かすことのできない「社会光線」と表現されたそうです。

当時、水力発電は水源のある地域の企業が、火力は都市部の企業が経営するなど、電力事業はローカルな産業でした。戦時体制に入るとすべての電力会社は一時国営化されましたが、戦後は分割されて地域ごとに9の電力会社が誕生し（沖縄を入ると10社）、電気の入り口から出口までを電力会社が管理するしくみができあがっていました。

その後、1995年から一部自由化されて、電力の発電・小売に新規参入する業者が現れましたが、電力会社の送電線を借りているためにコスト面で成り立たない、そして低圧電力を使う小工場や一般家庭は自由化の対象外で、消費者は地域の業者が自然エネルギーで発電した電力を選んで使うことができない、という問題が起きています。

PART 2

みらいの電気をつくる

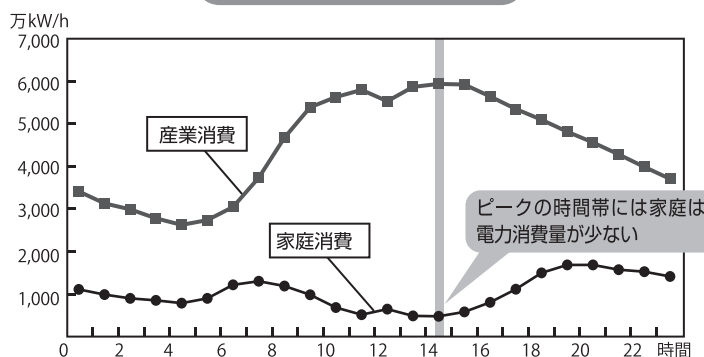
今、私たちの便利な暮らしを支えている電気を、将来にわたって使い続けていくにはどうしたらよいのでしょうか？1つ目は電力の消費の無駄を減らすこと、2つ目は自然エネルギーに変えていくことです。

ピーク時の電力消費を減らす

電力使用量の4分の3は事業系で、4分の1が家庭での使用です。また毎年、電力使用量がピークになるのは、夏の平日14～15時で気温が31度を超える日です。それは1年間の電力使用量のうち0.1%に過ぎないと言われています。しかし、電力は貯めておくことができないため、最も多く消費するピーク時の電力量に合わせて発電しなければなりません。

脱原発などに取り組む田中優さん（NPO「未来バンク事業組合」理事長）は、企業がピーク時に使用する電力量を

電気の産業需要と家庭需要

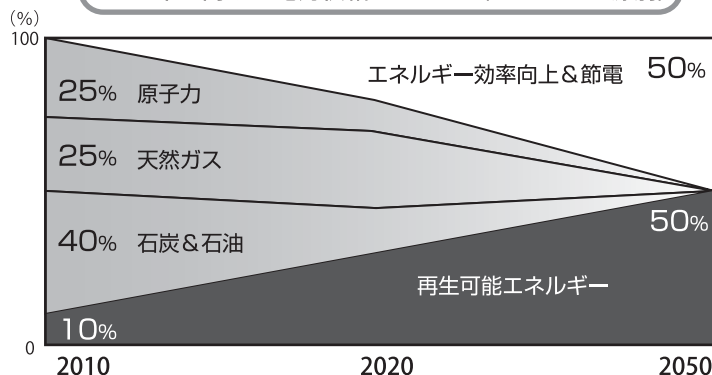


出典：「日本の電気料金はなぜ高い」田中優 著

少し減らしてうまくならしていけば、原子力発電でまかなっている電力は必要なくなると指摘しています。

また、現在の電気料金の体系は、一般家庭は使えば使うほど高くなりますが、事業系は使えば使うほど単価が安くなる体系で、電気をたくさん使った方が得になるしくみになっています。そのため、ピークの時間帯の電気料金が高くなるしくみに変えることで、企業側に節電を促し、ピーク時の電力消費量を減らすことができますと提案しています。ヨーロッパやアメリカでは実際にこのしくみを導入して、企業に電力を使わない努力を促しているそうです。

2050年に向けた電力供給シナリオ（エネルギー源別）



出典：自然エネルギー政策プラットフォーム

風力、水力、太陽光、地熱：自然エネルギーに変える

風力、水力、太陽光、地熱、バイオマスなど、自然を利用した発電方法はどれもコストが高い、エネルギー効率が低いなどとして、これまで注目されてきませんでした。しかし、省エネルギーや自然エネルギーの利用を研究・提言している飯田哲也さん（NPO法人「環境エネルギー政策研究所（ISEP）」は、節電をしながら2050年までに自然エネルギー100%に変えていくことは実現可能であると提言しています。

その目標を達成するためには、
① 2050年までに電力消費量が今の半分になるように節電して減らしていくこと

② 現在、10%程度である自然エネルギーによる電力供給を50%に引き上げる必要がある。

自然エネルギーに転換するまでの過渡期となる40年間は、再生可能な化石燃料やウラン燃料による発電を続けながらも、全体として依存度を減らしていくということです。

自然エネルギーによる発電は、火力や原子力のように一ヶ所で大量に発電する一極集中型ではなく、市町村や県など小さな地域の単位で小規模な発電をして、その地域の中で消費するという地域完結型のしくみが、最もエネルギー効率が良いと言われています。

奇しくも3・11の午前中、再生可能エネルギーの全量買取制度（自然エネルギーで発電した電力を全量、電気事業者が買い取ることを義務付ける法律）が閣議決定され、今後国会で審議されますが、これが日本での自然エネルギー普及への足かりとなるのか、今後の行方を見守っていきたいと思います。

海外ではどうなってる？

自然エネルギー

2010年現在、世界の83カ国では、自然エネルギー発電を支援する政策が導

入されています。

アメリカでは電力の自由化で3000を超える企業が電力事業に関わり、消費する市民もその中からクリーンな自然エネルギーでつくられた電気を選んで買うことができるしくみがあります。

環境先進国と呼ばれるドイツでは、日本とほぼ同じく、電力の約30%を原子力でまかなっていますが、核廃棄物処分の困難さを主な理由として、2022年までにすべての原発を閉鎖することが閣議決定されました。そして、2050年までには自然エネルギーによる発電を全体の80%以上にする計画を進めています。

またスペインでは、風力が原子力を抜いて最大の電力源（全体の21%）となり、2010年には風力、水力、太陽光の自然エネルギーで電力の約40%を生み出しました。アイスランドは、水力と地熱発電でエネルギーを100%まかなう世界第1位の自然エネルギー国となっています。

このように、世界では多くの国が自然エネルギーで電気をつくり暮らしていく社会に向かっていくことは確かです。海外での自然エネルギー発電には日本のメーカーが参入し、世界トップクラスの技術を誇っています。

未来に向けて安全な電気を得ていくために、できない理由を挙げるのではなく、どうすればできるのかを考え、新しいエネルギー政策を決めることが求められています。

家庭で自然エネルギーをつくるには？

WEショップがある神奈川県を例に考えてみると、県西部の山岳地帯である足柄上郡山北町のように豊富な水資源を有する地域では、小水力発電で100%以上の自給率を達成しています。しかし県全体で見ると0.94%というほぼ0に近いところから自然エネルギーをつくっていくとした時、私たちが今できることの選択肢の一つとして、一般家庭でもできる太陽光発電が挙げられます。

太陽光パネルを設置すると・・・



（一般的な戸建住宅の場合）

年間で約 3,500kW 発電。家庭の年間電力使用量をほぼまかなえる。

【2011 年度】

設置費：200 万円程度（標準出力 3.5kW のパネルの場合）

補助金：27 万 3,000 円

（国 4.8 万円 /kW、神奈川県 1.5 万円 /kW、横浜市 1.5 万円 /kW）

余剰電力買取価格：14 万 7,000 円／年（42 円 /kW）

一つひとつ、 選び取ることが未来につながる

今回の福島第一原子力発電所の事故で、住み慣れたコミュニティから離れる、生活の糧を失うなど、放射能汚染がもたらした甚大な被害と悲しみを目のあたりにしました。そしてこの体験は、化石燃料やウラン燃料を海外からの輸入に依存し、危険な原子力を使ってきたことの弊害について考えるきっかけとなりました。

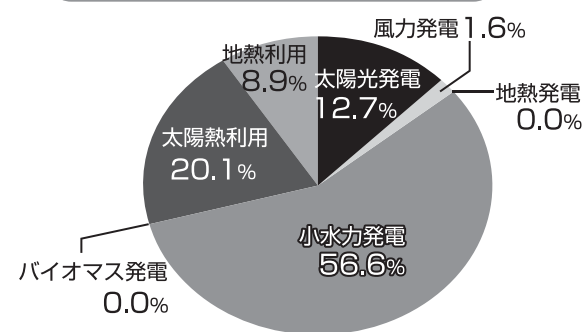
自然エネルギーを選択していくことは必須ですが、どんな新しいエネルギーが開発され使えるようになったとしても、資源を大量に消費して物質的な豊かさを追い求めていくライフスタイルは終わりにしたいものです。私たちが本当に求めている豊かさとは何か？を考えながら、今を生きる私たちが普段の暮らしの中で食べるもの、使うもの、着るものを一つひとつ選び取っていくことが、未来を生きる人たちのためにできることだと思います。

PART 3

世界各国で自然エネルギーへの転換が進む中、日本でもエネルギー政策の抜本的見直しへの気運が高まっています。私たち市民が自然エネルギーでつくられた電気を選んで使いたいと考えた時に一体どのようなことができるのか、最後に私たちにできることを考えてみたいと思います。

電気を選ぶことは、 未来を選ぶこと

神奈川県の自然エネルギー自給の内訳



出典：「永続地帯 2010 年版報告書」千葉大学倉阪研究室
＋NPO 法人環境エネルギー研究所

エネルギー自給率 県別ランキング

1 位	大分県
2 位	秋田県
3 位	富山県
...	...
43 位	神奈川県

エネルギー自給100%の街 57市町村

海に囲まれ火山の多い日本には、風力、波力、地熱などの豊富な自然エネルギー資源があります。

自然エネルギーで家庭や事務所、地域の農業・水産業に使われるエネルギーを満たしている、エネルギー自給率100%以上の市町村は日本に57あるそうです（第1位熊本県球磨郡五木村1685%〈小

太陽光パネルの設置は、これまでの政策によって圧倒的に住宅での導入が多く、全国で設置している家庭は約75万件と推定されています。2009年から再開されたパネル設置の補助金制度や余剰電力買取制度によって、太陽光発電設備の住宅への出荷量は、前年比で2.9倍に伸びています。

神奈川県では、県の土地・施設や一般住宅での太陽光パネルの設置や、メガソーラー（大規模太陽光発電設備）の設置を通じて、住宅200万戸分の電力を太陽光エネルギーで発電するプロジェクト「かながわソーラープロジェクト」が2011年5月に立ち上がりました。

県民の約40%が太陽光パネルの設置に関心がある中、資金面で一般住宅での設置を後押しして自然エネルギーによる発電を増やし、将来的には、発電している場所と電力を必要としている消費者が双方方向でつながって需給量を調整しながら、効率的、安定的に電力を供給するしくみ（スマートグリッド（賢い送電網））を整備していく政策が検討されています。

このように、地域の特徴にあった自然エネルギーによる発電・消費のしくみが整えられ、電気を選んで使えるようになることが期待されています。

東日本大震災 被災者応援イベント みんなでバザー ご報告

被災地の復興を応援していきます。

36のNPOから成るWE21 ジャパン・グループでは、2011年4月30日(土)、海老名中央公園(神奈川県海老名市)で、販売イベント「みんなでバザー」を開催しました。

市民の皆さんに、物品寄付とバザーへの出店にご協力いただき、WE21 ジャパン・グループによる出店と合わせて、収益金をすべて被災者支援に寄付するイベントです。

収益金は1,059,066円となり、以下の3団体/事業に等分して寄付させていただきました。

物品をご寄付いただいた皆様、バザー会場に足を運んでくださった皆様、バザー運営にご協力いただいた皆様、心からのご協力に感謝申し上げます。

被災された方々が一日も早く生活を取り戻すことができるよう、長期にわたる復興を皆さんと一緒に応援していきたいと思います。



一般出店ブースも大盛況▲

WE21 ジャパン・グループの 震災支援への取り組み

バザー収益の寄付をはじめ、WEショップなどにおいて募金へのご協力を呼びかけています。

同じ日本で生き、暮らしている市民として、少しでも被災された方々のお力になれるよう、民際支援活動の一環として、WEショップ収益、募金、寄付金の一部を震災支援に充て、被災地の復興を支えていきたいと考えています。

震災募金へご協力をおねがいします。
(ご入金後、WE21ジャパン事務局までご連絡ください。)

ゆうちょ銀行 店番029 店名〇二九店(ゼロニキュウ店)
振込み口座番号: 当座 0067540
受取人名: (トクヒ) ウイニジウイチジャパン

収益金の寄付先

- 「東日本大震災 支援活動まとめて募金」
(運営: NPO法人国際協力NGOセンター(JANIC))
<http://www.janic.org/bokin/matomete/matomete14.php>
- 「東北広域震災NGOセンター」
(東北内外のネットワーク。事務局団体: 認定NPO法人国際ボランティアセンター山形(IVY))
<http://www.ivyivy.org/news/ngoivy.html>
- 「いわき市小名浜における3・11大震災からの自立復興プロジェクト」(NPO法人ザ・ピープル)
<http://www.iwaki-j.com/people/>

携帯電話回収・リサイクル



2010年8月から、WEショップで使用済み携帯電話の回収・リサイクルを開始。2011年3月末までにWEショップ17店舗で回収された携帯電話は364台でした。携帯電話をリサイクル業者へ売却した収益は、アフリカのマウンテンゴリラを保全する活動に使われます。

ご家庭で使わなくなった携帯電話がありましたら、WEショップへご持参ください。携帯電話は、情報漏えい防止のため起動不能処理がされ、リサイクル業者を通じて金属がリサイクルされます。
※回収日程、回収方法などについては、WE21ジャパンのHPでご確認ください。

(協力: 国際青年環境NGO「A SEED JAPAN」)

ケータイゴリラ ご報告



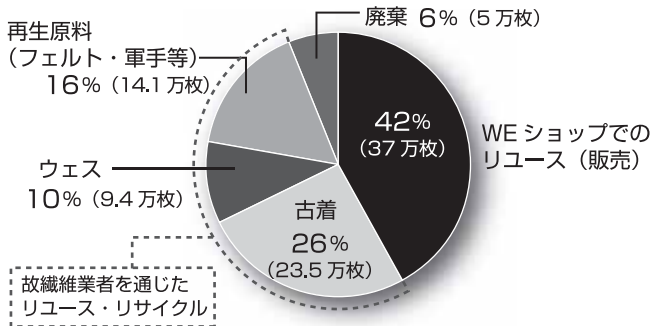
お知らせ

2010年度 リユース・リサイクル報告

(35のWE21地域NPO合計)

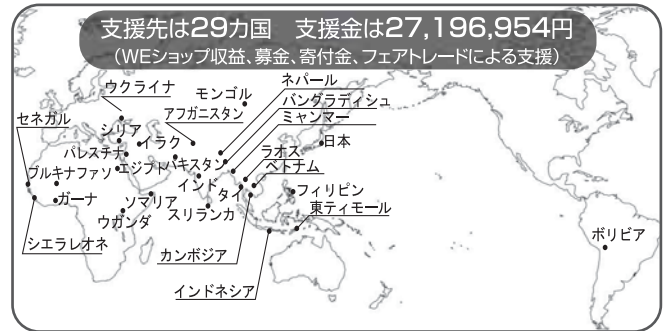
- WEショップ総事業高 **318,762,196円**
- WEショップへの物品寄付延べ **96,739名**
- WEショップで買い物された方 **438,926名**
- WEショップのボランティア延べ **36,479名**
- WEショップで販売された衣類 **373,534枚**
(96.75t)
- 販売できずナカノ(株)を通じて
リユース・リサイクルされた衣類 **467,529枚**
(121.09t)

リユース・リサイクルされた衣類

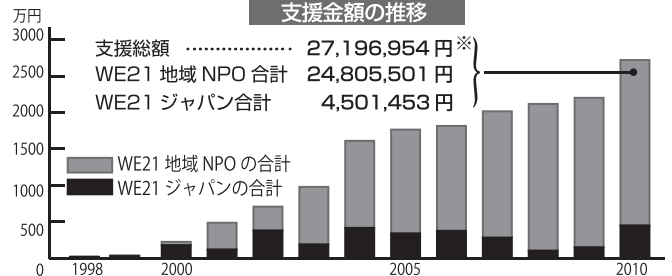


2010年度 支援報告

(WE21ジャパンと35のWE21地域NPO合計)



支援金額の推移



※2010年度より支援金額の中にフェアトレードのための仕入れ値を入れています。WE21ジャパンが実施する「コーヒーの森づくり」事業に集まった寄付金額と、WE21地域NPOが同事業へ寄付した金額の重複を差し引いた金額が、支援総額になっています。

会員になって活動にご参加ください

(年会費) 正会員	個人会員	10,000円
	団体会員	50,000円
賛助会員	個人会員	6,000円
	団体会員	10,000円

郵便振替

口座番号00210-9-46086
加入者名(特非)WE21ジャパン

他の金融機関からの振込先

ゆうちょ銀行 店番:029 店名:〇二九店
当座 口座番号:0046086
受け取り人名:(トクヒ)WE21ジャパン

ご寄付のお願い

<寄付金>

郵便振替 口座番号00270-9-67540
加入者名(特非)WE21ジャパン

他の金融機関からの振込先

ゆうちょ銀行 店番:029 店名:〇二九店
当座 口座番号:0067540
受け取り人名:(トクヒ)ウイニジュウイチジャパン
通信欄に「アジア・友だち・みらい貯金」、または「その
他の寄付」とご明記ください。

<品物寄付>

WEショップへご持参ください。遠方の方は、
WE21ジャパンまでお問合せください。

ボランティア募集

<WEショップ>

販売、仕分け・値付け等、WEショップでのボランティア。
お近くのWEショップへお問合せください。

<WE21ジャパン>

事務所、エコモのセンターでのボランティア、イベントボランティア。
WE21ジャパンまでお問合せください。

WE21ジャパンのビジョン

私たちは、地球に住み暮らすあらゆる人々が、生きるために必要な条件や権利が公正なルールによって保障され、自律した地球市民として行動できる社会の創造をめざします。

WE21ジャパンのミッション

私たちは、地球規模で起きている資源の奪い合いや環境破壊・貧困をなくし、環境や人権について考え・行動する市民を地域に広げます。そして次世代へ希望ある市民社会をつなぐために、一人ひとりが身近にできることから実践します。

寄付・会員の報告 (2011年3月～2011年5月) (敬称略)

● アジア・友だち・みらい貯金

河野幸	原口和夫	丹羽洋子	WE ショップいそご磯子店	WE ショップかながわ大口店
松島めぐみ	天野節子	重田扶美子	WE ショップいすみ萩丸店	WE ショップみなみ井土ヶ谷店
大上文	豊嶋富美枝	早川幸恵	WE ショップいすみ中田店	WE ショップひらつか旭店
亀山美子	柴田昌江	菊池つや子	WE ショップいすみ領家店	WE ショップみやまえ店
今村有希	浅羽祐子	横田克己	WE ショップざま入谷店	WE ショップさむかわ店
谷本こすえ	橋本静子	長久保幹子	WE ショップせや店	WE ショップ港南台店
郡司真弓	田代由美子		WE ショップとつか店	WE ショップ上永谷店
			WE ショップ東戸塚店	

● 震災募金

田丸美代子	堀米美穂	WE21 旭	WE21 ほどがや
吉田なつき	草間祐子	WE21 大和	WE21 海老名
山口鈴音	海老名市	WE21 青葉	WE21 さかえ
内山敦子	海老名市自閉症者親の会	WE21 みやまえ	WE21 かながわ
関谷泉	WE21 にのみや	WE21 藤沢	WE21 せや
			WE21 ざま

● フィリピン・ベンゲット復興基金

WE21ひらつか

● その他の寄付金

モトキタツヤ
栗原愛子
荒井奈津
後藤恭子
藤井あや子
中澤昌子
企業組合エコ・アド
(株)ノルコーボレーション
企画部 粕谷茜
(株)ベルモ 福井誠
WEショップかながわ反町店

● 品物の寄付

キャロットにんじん
アメリカン・エクスプレス
インターナショナル Inc.
岐阜県青年団協議会
センコー商事(株)通販
新アポロ出版
ブランドバーゲン編集部
神戸市立高丸小学校 6 年
松尾育成会学生会
アドビシステムズ(株)
マーケティング広報部
摂津市立味舌小学校 5 年 1 組

物品寄付総数 482件

会員数(2011年5月31日現在) 個人正会員111名 団体正会員42団体 個人賛助会員17名 団体賛助会員3団体 学生会員1名



WE21ジャパン・グループ

NPO	住所	TEL	NPO	住所	TEL
WE21ジャパン厚木	厚木市中町3-18-5	046-296-2555	WE21ジャパン青葉	横浜市青葉区柿の木台14-14	045-978-4198
WE21ジャパン相模原	相模原市若松4-13-3	042-744-9799	WE21ジャパンかながわ	横浜市神奈川区松本町2-18-12	045-412-6757
WE21ジャパン海老名	海老名市中央1-14-46-102	046-235-4047	WE21ジャパンほどがや	横浜市保土ヶ谷区川辺町2-2-103	045-334-5140
WE21ジャパン大和	大和市福田1-9-4	046-269-1343	WE21ジャパン旭	横浜市旭区中希望が丘101-21	045-364-3277
WE21ジャパンざま	座間市入谷4-1881-28	046-251-3720	WE21ジャパンみどり	横浜市緑区中山町218	045-937-2656
WE21ジャパン伊勢原	伊勢原市石田670-7	0463-96-5752	WE21ジャパンつるみ	横浜市鶴見区豊岡町13-29	045-573-3235
WE21ジャパンあやせ(準備会)	綾瀬市寺尾中1-8-3	0467-78-8178	WE21ジャパン都筑	横浜市都筑区茅ヶ崎中央30-14	045-948-5596
WE21ジャパンひらつか	平塚市代官町11-30	0463-22-5258	WE21ジャパンこうほく	横浜市港北区大豆戸町60-1	045-547-6241
WE21ジャパンにのみや	中郡二宮町二宮1308-1	0463-71-4421	WE21ジャパンせや	横浜市瀬谷区三ツ境21	045-391-7410
WE21ジャパン藤沢	藤沢市藤沢1102	0466-24-6002	WE21ジャパンいずみ	横浜市泉区中田東3-16-5	045-802-0095
WE21ジャパンちがさき	茅ヶ崎市共恵1-6-20	0467-88-6015	WE21ジャパンいそご	横浜市磯子区森2-1-10	045-761-3198
WE21ジャパンおだわら	小田原市栄町3-12-4	0465-23-2909	WE21ジャパン港南	横浜市港南区港南台3-16-1	045-832-7343
WE21ジャパン寒川	高座郡寒川町岡田351	0467-75-8141	WE21ジャパンかなざわ	横浜市金沢区泥亀1-18-8	045-788-4248
WE21ジャパンたかつ	川崎市高津区溝口3-15-8	044-829-5238	WE21ジャパンとつか	横浜市戸塚区矢部町291	045-866-0088
WE21ジャパンさいわい	川崎市幸区南幸町2-13-1	044-533-1248	WE21ジャパンさかえ	横浜市栄区桂町177-1	045-895-7009
WE21ジャパンたま	川崎市多摩区中野島6-29 4号棟101	044-945-2427	WE21ジャパンみなみ	横浜市南区南太田3-5-4	045-715-4410
			WE21ジャパンよこすか	横須賀市根岸町3-15-12	046-837-1788
WE21ジャパンみやまえ	川崎市宮前区宮前平1-6-14	044-854-6561	WE21ジャパン	横浜市神奈川区栄町11-5-3F	045-440-0421
WE21ジャパンあさお	川崎市麻生区万福寺1-10-3-101	044-954-1348			

※WE21ジャパン地域NPOがWEショップを運営しています。
※すべてのNPOで、会員、寄付金を受け付けています。

編集後記

家の太陽光パネルのモニタからは、毎日、日の出とともにファンファレが流れます。どれだけ森林が守られたのか、石油を使わなくて済んだのかをイラストで見せてくれるので、たくさん発電してやるゾ！とやる気も高まります。

こういった一人ひとりの関心が、これからのエネルギー政策の中できちんと生かされるしくみができたらいいですね。

(森田)

WE21ジャパンニュース No.59

発行 2011年7月1日

発行責任者 藤井あや子

特定非営利活動法人WE21ジャパン

〒221-0052 神奈川県横浜市神奈川区栄町11-5栄町第2ビル3階

Tel 045-440-0421 Fax 045-440-0440

E-mail:info@we21japan.org

URL:http://www.we21japan.org/